

(2) 乗合バスの車内事故

3月30日(月)午前9時01分頃、埼玉県の県道の五差路交差点において、同県に営業所を置く乗合バス(乗客27名)が運行中、当該交差点を左折しようとしたところ、前方右斜め方向から進入してきた軽自動車を認めたため、当該バスは衝突を回避しようと急ブレーキを掛けた。

このため、着席していなかった乗客が転倒した。

この事故で乗客1名が重傷、他の乗客2名が軽傷を負った。

なお、当該バスは交差点に進入してきた軽自動車との衝突はなかった。

(3) 回送中の乗合バスとオートバイの衝突事故

4月2日(木)午後7時52分頃、東京都の都道において、都内に営業所を置く乗合バスが走行中、当該営業所に入るため右折しようとしたところ、反対車線を直進してきたオートバイと衝突した。

この事故でオートバイの運転者が死亡した。

なお、当該バスは車検整備を終え、当該営業所へ入庫する途中で、乗客等はいなかった。

(4) 法人タクシーの死傷事故

3月25日(水)午後11時35分頃、愛媛県の県道において、同県に営業所を置く法人タクシーが空車で運行中、当該タクシーと同方向に進行していた自転車に追突した。

この事故により、自転車運転者が死亡した。

当該自転車は当該道路の車線中央付近を通行していた模様で、当該タクシーの運転者は自転車に気付くのが遅れ、急ブレーキを掛けたが間に合わず追突した模様。

(5) 法人タクシーのひき逃げ死傷事故

3月31日(火)午前3時52分頃、大阪府の駐車場において、府内に営業所を置く法人タクシーが乗客を降車させた後、当該地内で転回しようとして後退させたところ、降車した乗客に衝突し、運転者はそのまま走り去った。

この事故により、当該乗客は死亡した。

なお、当該運転者はその後、警察へ出頭した模様。

(6) トラックの酒気帯び事故

3月31日(火)午前9時頃、福岡県の私有地において、同県に営業所を置くトラックが駐車のため後退していたところ、同私有地から道路へ出るため後退していた乗用車と衝突した。

この事故による負傷者はない。

なお、トラックの運転者は事故処理中に、酒気帯び運転であったことが発覚した模様。

- ・ H23年7月：乗合バスの車内事故を防止するための安全対策実施マニュアル
- ・ H22年7月：事業用自動車の運転者の健康管理に係るマニュアル
- ・ H21年10月：映像記録型ドライブレコーダー活用手順書
- ・ H20年7月：トラック輸送の過労運転防止対策マニュアル
- ・ H19年6月：S A S対応マニュアル「睡眠時無呼吸症候群に注意しましょう！」



【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車局安全政策課

* このメルマガについてのご意見は、< jiko-antai@mlit.go.jp >までお寄せください。

よくある質問（配信登録の解除方法等）

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html> ）

【参考】

* 自動車局ホームページ

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html> ）

* 自動車の不具合情報はこちら

最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

・ ホームページ受付 （ www.mlit.go.jp/RJ/ ）

・ フリーダイヤル受付 0120-744-960

（平日9:30~12:00 13:00~17:30）

・ 自動音声受付 03-3580-4434（年中無休・24時間）

* 自動車のリコール等の通知等があったときは！

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

